

	分類	まちづくりの目標	施策分野	ページ	修正項目	意見	修正内容
1	第11回審議会	1 こども政策	1 子育て支援	P26	5年後のまちの姿	1つ目の項目について、「こどもを産む人」という表現が女性のみを対象としているように感じられる。	親だけでなく家族、地域など、こどもの育ちを支え見守る人が子育てには大切であることから表現を改める。 ●「こどもを産む人」→「こどもを産み育てる人」に文言を修正
2	第11回審議会	1 こども政策	2 子どもの教育	P28	5年後のまちの姿	2つ目の項目について、多様な学び方を受け入れてもらっているように感じられない。	子どもの学びの場は学校だけではないことから、多様な学びの場や学ぶ機会を増やしていく趣旨の表現に改める。 ●「安心して学校に通う」→「自分に合った場で安心して学ぶ」に文言を修正
3	第11回審議会	1 こども政策	2 子どもの教育	P29	施策の展開 (3つ目)	2つ目の項目について、増え続けている不登校に対する支援策が乏しい。	子どもの学びの場は学校だけではないことから、多様な学びの場や学ぶ機会を増やしていく趣旨の表現に改める。 ●「多様な学びの場や学び方を広げるとともに、こどもにとって」の文言追加
4	第11回審議会	2 活躍政策	1 市民活躍	P35	施策の展開 (2つ目)	1つ目の項目について、学びの成果が強調されていて、その前提となる学ぶ機会の提供について記載がない。	学びとその実践を繰り返すことが、自発的な参画につながることから、学ぶ機会について、記載を追加する。 ●「学ぶ機会や仕組みを整えるとともに、その」の文言を追加
5	第11回審議会	2 活躍政策	1 市民活躍	P35	施策の展開 (3つ目)	2つ目の項目について、自治会入会時や入会後のルールが事前に把握できなかったことで、戸惑うケースがある。	住民自治活動の担い手を確保するためにも、多くの人が自治会に加入しやすくなることは重要であり、自治会活動の支援をしていく表現に改める。 ●「住みよい地域を維持するため、多くの人が参加する自治会活動を支援します。」の文章を追加
6	第11回審議会	2 活躍政策	4 人権・男女共同参画・多文化共生	P40	現状と課題 (3つ目)	3つ目の項目について、姉妹都市などとの交流を深めていくことの記載が必要では。	多文化共生社会の実現には、姉妹都市提携都市間との交流を進め、市民の国際理解を深める取組が重要であることから、記載を追加する。 ●「国際理解を深める」の文言を追加
7	第11回審議会	2 活躍政策	4 人権・男女共同参画・多文化共生	P41	施策の展開 (3つ目)	3つ目の項目について、姉妹都市などとの交流を深めていくことの記載が必要では。	多文化共生社会の実現には、姉妹都市提携都市間との交流を進め、市民の国際理解を深める取組が重要であることから、記載を追加する。 ●「国際交流」の文言を追加 ●「市民一人ひとりの国際理解を深めるため、市民の主体的な姉妹都市との交流活動を支援します。」の文章を追加
8	策定委員	2 活躍政策	4 人権・男女共同参画・多文化共生	P41	施策の展開 (3つ目)	3つ目の項目について、2つの取組方策が記載されているが、どちらも外国人市民が暮らしやすい地域づくりのこと、内容の違いがわからない。	外国人市民への生活支援の視点と外国人市民の地域社会への参画を図る視点から、外国人が暮らしやすい地域づくりが重要であることから、表現を改める。 ●「外国人市民の安心した暮らしのため、ライフステージに応じた生活支援や多言語対応の環境整備、日本語教育の充実などコミュニケーション支援を行います。」に文章を修正 ●「外国人市民の主体的な地域社会への参画を図るために、市民の多文化共生意識の向上を図ります。」に文章を修正
9	第11回審議会	2 活躍政策	5 移住・定住	P43	施策の展開 (4つ目)	4つ目の項目について、一つの自治体での取り組みには限界があるため、他の自治体との連携の視点に沿った取組が必要ではないか。	関係人口の創出・拡大の項目で、共通する社会の課題解決に向けて、他の自治体と連携する旨に表現を改める。 ●「お互いに共通する社会の課題」の文言を追加

	分類	まちづくりの目標	施策分野	ページ	修正項目	意見	修正内容
10	第11回審議会	4 健康福祉政策	4 障がい福祉	P61	施策の展開 (3つ目)	3つ目の項目について、「複籍」が分かりにくい。	複籍は、特別支援学校と小・中学校の両方に学籍を持つことで、専門的な教育を受けながら、地域の小・中学校でも学ぶことができる制度であるが、分かりにくいため、表現を改める。 ●「障がいのあるなしを問わず、児童・生徒同士がお互いを認め合い、尊重する経験をとおして相互理解が進み、共生社会の実現を推進します。」に文章を修正
11	第11回審議会	5 産業政策	1 商工業	P64	5年後のまちの姿	3つ目の項目について、「働きやすい」は「ワークライフバランス」のほうが一般的でないか。	「働きやすい」の意図が分かるような表現に改める。 ●「労働者にとって働きやすい」→「仕事と家庭のバランスの取れた働き方ができる」に文言を修正
12	第11回審議会	5 産業政策	1 商工業	P65	施策の展開 (1つ目)	1つ目の項目について、高校卒業後に市内にとどまって活躍する若者を評価してほしい。	若い世代への就職支援のための情報発信を、関係機関との連携した取組に表現を改める。 ●「地域経済を支える労働力を確保するとともに、若い世代の市内企業への就職を応援するための取組を関係機関と連携して進めます。」に文書を修正
13	第11回審議会	5 産業政策	2 農林業	P66	5年後のまちの姿	2つ目の項目について、農業分野では「副業農家」という表現に馴染みがない。	「副業農家」が分かりにくい点と、農業者のすそ野が広がることが望ましいことから、表現を改める。 ●「意欲ある副業農家や」の文言を削除
14	第11回審議会	5 産業政策	2 農林業	P66	現状と課題	2つ目の項目について、農業分野では「副業農家」という表現に馴染みがない。	「副業農家」が分かりにくい点と、農業者のすそ野が広がることが望ましいことから、表現を改める。 ●「副業農家は…高い農作物への転換や」を「農業者のすそ野を広げるため、生産意欲の向上をめざして、丹波市ブランドを活かした収益性の高い農作物へ転換を図るとともに、」に文章を修正
15	第11回審議会	5 産業政策	2 農林業	P67	施策の展開 (1つ目)	2つ目の項目について、農業分野では「副業農家」という表現に馴染みがない。	「副業農家」が分かりにくい点と、農業者のすそ野が広がることが望ましいことから、表現を改める。 ●「副業農家の」文言を削除
16	第11回審議会	5 産業政策	2 農林業	P67	施策の展開 (3つ目)	3つ目の項目について、市民の地産地消を促す記載があつたほうがいい。	地産地消の拡大には、丹波市の農産物に対し、市民の関心が広がることが大切であるため、その点を踏まえた記載に改める。 ●「地産地消を促進するため、市民や市内事業者が丹波市の農業に対する関心を深める取組を進めます。」に文書を修正
17	第11回審議会	6 くらしの基盤政策	1 土地利用・景観・住宅	P73	施策の展開 (3つ目)	1つ目の項目について、家を建てたくても様々な規制によって思うようにいかないといった声がある。	規制の役割を尊重しつつも、住まいのニーズに合った土地利用につながるような取組について記載を追加する。 ●「若者の住まいのニーズの受け皿の一つとして、新たな住まいの区域の形成を促進します。」の文章を追加
18	第11回審議会	7 環境政策	1 環境保全	P83	施策の展開 (3つ目)	2つ目の項目について、生物多様性を支えている水分れの記載がない。	水分れや氷上回廊が育んできた生物多様性について、記載を追加する。 ●「水分れなど丹波市ならではのフィールドを活かした」の文章を追加
19	第11回審議会	8 行財政政策	1 行財政運営	P91	施策の展開 (2つ目)	2つ目の項目について、市民が知りたい情報や必要な制度にアクセスしやすい行政であってほしい。	市民にとってわかりやすい行政サービスの展開について記載を追加するため、項目の表題を改める。 ●「行政機能のあり方の明示」を「行政機能の最適化」に文言を修正
20	第11回審議会	8 行財政政策	1 行財政運営	P91	施策の展開 (2つ目)	2つ目の項目について、市民が知りたい情報や必要な制度にアクセスしやすい行政であってほしい。	市民にとってわかりやすい行政サービスの展開について記載を追加する。 ●「市民や事業者にとって、知りたい情報や必要な情報を得やすい行政となるよう改善を進めます。」の文章を追加

※その他、具体的な取組についていただいたご意見は、各部署で策定する個別計画での記載を検討する。